



優しい風の 吹く街

第71号
2022年秋号

市民ネット宝塚



9/10 レッツ・チャレンジ・パラスポーツ

参議院議員選挙と元総理銃撃事件の衝撃、その後の国葬、旧統一教会問題等で混迷を極めた夏が終わりました。物価高のため生活が逼迫している市民に対して、政治がどう動くべきかを、真摯に議論する国会となるように願います。

宝塚市議会でも人々の困り感に向き合い、福祉や介護・教育等の課題に取り組んでいきます。

活動報告

- | | |
|---------|---|
| 7/21・22 | 文教生活常任委員会視察
神奈川県大和市文化拠点施設「シリウス」
品川区「大井坂下・インクルーシブ公園」 |
| 7/30 | 宝塚市議会・議会報告会 |
| 8/5 | 教育課程編成講座 |
| 8/18 | 前川喜平&久保敬トークイベント |
| 8/10 | 香害をなくす議員の会キックオフ会 |
| 8/14 | 立憲アカデミー兵庫 |
| 8/24 | 宝塚市議会議員研修 |
| 8/27 | 高校生平和大使活動報告会 |
| 9/20 | TOAナレッジスクエア視察 |
| 10/2 | 太極柔力球・第8回八卦杯 |
| 10/4 | ウトロ平和祈念館視察 |



並んで滑れるレインボー滑り台



一緒に乗れる皿型ブランコ

1. 人権課題の解決と人権施策

<質問>

最近兵庫県内各地において、第三者による戸籍謄本などの大量不正請求事件や、新たな差別事案が発生していることに鑑み「登録型本人通知制度」の内容の充実と登録者増に向けた取組を求めたい。

<市長答弁>

- ・広報たからづかや市HPにて周知を図っている。
- ・人権男女共同参画課で実施する市民向けの催しにおいて司会者から制度の案内を行っている。
- ・窓口サービス課、サービスセンター・サービスステーション、人権文化センターに制度の説明と登録手続き案内のチラシを設置している。
- ・チラシの設置場所や郵送にて受付。
- ・登録申出件数は、昨年度末で724名。

<質問>

誰もがネットで思い込みや偏見を持たされる事態が広がっている。大変重い社会の課題である。宝塚市でも、特定の地域について動画配信サイトで不適切な映像が流されている現状がある。

ヘイトスピーチ等に対する「インターネットモニタリング事業」について、本市の取組状況は。

<教育長答弁>

- ・人権男女共同参画課と各人権文化センターにおいて、毎月モニタリングを実施。
- ・削除が必要と判断した差別的表現はプロバイダーに削除を要請、それでも削除されない場合は、法務局へ削除要請している。
- ・昨年度は78件の削除依頼を行い、うち60件が削除された。

本年5月に発生した事案については速やかに

プロバイダーに削除を要請したが、1週間を経過しても削除されないため法務局への削除要請を行った。課題としては、SNSなどの媒体やプロバイダーによって対応に差があり、削除されるまでに期間が長くなる場合や、削除要請の手続きそのものが煩雑であることなどに苦慮している。

<質問>

兵庫県人権意識調査において結婚相手がいわれる「被差別部落」の人であった時の行動で約15%の人が否定的な回答をしている。一刻も早い差別の解消と、更なる啓発が喫緊の課題ではないか。

<市長答弁>

結婚や就職、日常生活における部落差別が解消されたとは言えない。「心のふれあう市民のつどい」で講演会を実施するなど、部落差別解消推進法の理念を踏まえ、部落差別を重要な人権問題の柱として、人権教育、啓発に努めているところである。

<質問>

人権行政を進めていくうえで最も大切なことは、人権学習の積み重ねである。市民啓発等に関する予算の確保と、人権文化センターの取組の充実がさらに必要ではないか。

<市長答弁>

人権文化センターは、部落差別をはじめとする人権問題の解決を図る拠点施設として、地域、学校関係機関と連携を図りながら、解放文化祭や体験型人権学習会、講演会などを実施し、人権意識の向上に向けた啓発に取り組んでいる。人権に関する情報をわかりやすく発信し、気づきと関心を高めていただけるように努めている。

昨年度からは、近隣の小学校や児童館と連携し、新たな啓発事業に取り組んでいる。

2. 宝塚第一小学校の教育環境整備

<質問>

旧宝塚ホテル跡地のマンション建設と超過大規模校の課題解決について。

<教育長答弁>

宝塚第一小学校区まちづくり協議会と情報を共有し、適正化検討委員会を設置する方向で進める。

<質問>

校区再編は教育の問題ではなく、宝塚市のまちづくりの問題ではないか。

<市長答弁>

旧宝塚ホテル跡地の開発は中心市街地のみならず本市全体の今後のまちづくりの方向性に大きな影響を及ぼすと考えている。そのため跡地開発について阪急側と課題の共有を図り、賑わいのある良好なまちづくりを共に進めている。

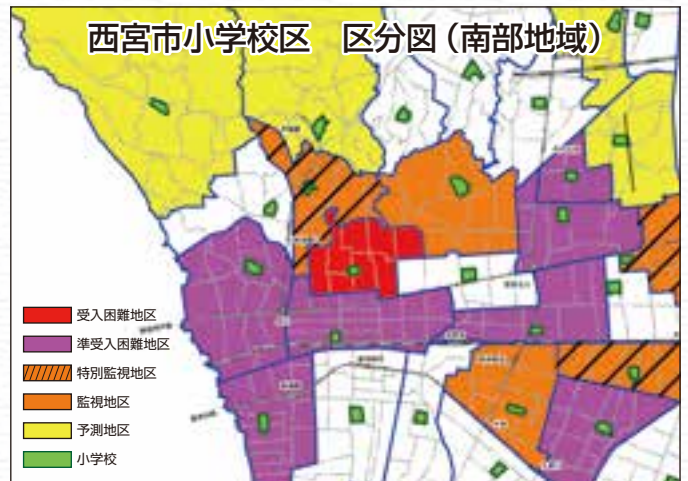
<質問>

市の開発部門や政策担当と教育との連携は。

<企画経営部長答弁>

学校の適正規模については、まちづくりも関連

する教育環境の重要な問題である。総合教育会議をはじめ、教育委員会との連携を深めていきたい。



北野さと子の意見

①西宮市では文教住宅都市としての良好な教育環境を守るため住宅開発抑制に関する指導要綱を施行している。宝塚市も「教育環境保全」という目標をたて開発段階から実行することが求められる。

②宝塚第一小学校の南館トイレは清掃しても臭いがとれない状況。「臭いトイレに行きたくない」「和式トイレを使ったことがない」「学校でゆっくり用を足せない」等、子どもたちの困り感が伝わってくる意見がある。快適に利用できる洋式トイレへの改修や手洗いの増設が急務である。

3. 学校の環境整備や老朽化対策

<質問>

給食室のドライシステムの更新状況は。また調理方法の格差をなくすためにも全校に真空冷却機を設置するべきではないか。

<教育長答弁>

良元小と宝塚第一中でドライシステムの給食室を整備。また校舎の建替工事に合わせ宝塚第一小、仁川小、長尾小をドライシステム化。5校に留まる。今後は大規模改修に合わせて、ドライシステム化やドライシステム運用に対応した改修を検討する。

<質問>

2022年7月の新型コロナウイルス感染対策分科会の「感染拡大防止のための効果的な換気」の通達では、学校は常時換気とされている。Withコロナの中で、「換気と冷房」がしっかり両立するよう改善を求める声が強いが、学校の空調システム改善の進捗状況は。

<教育長答弁>

コロナ対策の通達について故障による機能低下に対して早急な修繕対応をしている。国の交付金を活用し古い機器から順次更新する。

**実現
しました!**

通学路の押しボタン信号機設置

一般質問と県警察への要望から9年たって実現した。スポーツセンターからチボリゴルフ練習場前の伊丹への抜け道は、年々通行する車が増えており、しかもスピードをあげて通り抜けていく危険な道路。安倉小学校へ通う児童が多数いるので、「1日も早く信号設置を」と、県警察に要望を続けてきた。チボリ駐車場から出てくる車との課題や、住宅と信号点滅の課題、待機場所は伊丹市水道局との土地交換で確保するなど、一つひとつ解決し実現した。その頃の子どもたちは大きくなってしまったが、安全になりひと安心。



Re Wall プロジェクト

2006年の兵庫国体開催時に、宝塚中学校の壁面に芸術大生の作品が飾られ「アートの壁」として親しまれてきたが、劣化が激しく改善を求めてきた。質問から1年。9月に修復が始まり、宝塚中学校の生徒たちがデザイン画を描いて完成。

武庫川の青、市花のスマイレの紫、宝中シンボルカラー緑の円で繋がりを表現。



風のこころ

8/27

「ビリョクだけどもリョクじゃない」

兵庫・大阪・京都の高校生平和大使とサポーターの活動報告会に出席。平和や差別解消へのピュアな願いと強い意志が感じられる発表とその行動力に感動するとともに、若い力に勇気づけられた。大人も負けずに頑張る!

